

## 長崎短大・ボランティア団体結成

長崎短大(佐世保市椎木町)の学生でつくる防犯ボランティア団体の結成式が12日、相浦署であり、梅本久美彦署長から委嘱状を受けたメンバーが、防犯活動などを通じた地域貢献を目指す決意を示した。

若者の防犯意識の向上や地域の活性化、絆づくりのため同署が働き掛け、同短大の女子学生有志9人が集まった。来年3月末まで同署と連携し、自転車盗難や振り込め詐欺の防止、子どもの登下校見守りなどに取り組む。学生独自の企画や活動も進め、同署が支援していくという。

## 防犯活動に新風を

### 学生9人地域貢献目指す



防犯活動のため結成された学生ボランティア団体のメンバー  
＝相浦署

式にはメンバー8人が出席し、梅本署長が「若者らしい感性と行動力を発揮して防犯活動に新風を起こしてほしい」とあ

いさつ。ボランティア団体の山口恵梨果代表(19)「保育学科1年」が「地域を少しでも明るくし、絆の輪を広げていきたい」と述べた。

(石田慶介)